

- 共通試験（現在の大学入試センター試験）と各大学（学部、学科等）の理念や創意に基づき実施する個別試験の組み合わせにより適切な選抜を行う。
- 大学入試センター試験については、高校教育における基礎的な学修の達成度を計るうえで少なくとも**5教科7科目**を基本とする。
- 個別試験については、**分離分割方式（前期・後期）**とし、受験生の受験機会の確保を行う。
- 大学入試の科目については、**各大学のアドミッションポリシーに基づき、各大学が必要とする科目を判断し受験生に課す。**

<p>共通第一次学力試験実施</p>	<p>1979</p>	<p>国公立大学の試験として国立は個別試験との組み合わせにより選抜</p>		
<p>大学入試センター試験実施 (私大が参加)</p>	<p>1990～ 2000</p>	<p>大学入試センターについてH16年度入試から5教科7科目を基本とする</p>		
<p>中央教育審議会答申</p>	<p>2014</p>	<p>今後の国立大学の入学者選抜の改革の方向について</p>		
<p>「高大接続システム改革会議」 (最終報告) <small>【文部科学省】</small> 「記述式」が全体の88%に上ることが、東北大の研究者グループの調査で判明 <small>【朝日新聞 H28.12.19】</small></p>	<p>2016</p>	<p>「高大接続システム改革会議「最終報告」を受けて」 「大学入学者選抜における記述式問題出題に関する国立大学協会としての考え方」 ➤ すべての国立大学受験生に、個別試験で高度な記述式試験を課す</p>		
<p>高大接続改革の進捗状況について <small>【文部科学省】</small></p>	<p>2017</p>	<p>「高大接続改革の進捗状況について」に対する意見</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(英語民間試験) ○国大協が指摘してきた課題 a.認定の基準及びその方法 b.学習指導要領との整合性 c.受験機会の公平性担保、受験生の経済的負担軽減等の具体的方法 d.異なる認定試験の結果を公平に評価するための対照の方法</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(記述式問題) ○国大協が指摘してきた課題 a.より多くのモデル問題例と明確な採点基準 b.採点の質や公平性担保の具体的方法 c.設問毎の出題意図や重点付け等の示し方、段階別成績表示の具体的方法 d.採点に要する期間及び各大学への成績提供の具体的な時期と方法</p> </td> </tr> </table>	<p>(英語民間試験) ○国大協が指摘してきた課題 a.認定の基準及びその方法 b.学習指導要領との整合性 c.受験機会の公平性担保、受験生の経済的負担軽減等の具体的方法 d.異なる認定試験の結果を公平に評価するための対照の方法</p>	<p>(記述式問題) ○国大協が指摘してきた課題 a.より多くのモデル問題例と明確な採点基準 b.採点の質や公平性担保の具体的方法 c.設問毎の出題意図や重点付け等の示し方、段階別成績表示の具体的方法 d.採点に要する期間及び各大学への成績提供の具体的な時期と方法</p>
<p>(英語民間試験) ○国大協が指摘してきた課題 a.認定の基準及びその方法 b.学習指導要領との整合性 c.受験機会の公平性担保、受験生の経済的負担軽減等の具体的方法 d.異なる認定試験の結果を公平に評価するための対照の方法</p>	<p>(記述式問題) ○国大協が指摘してきた課題 a.より多くのモデル問題例と明確な採点基準 b.採点の質や公平性担保の具体的方法 c.設問毎の出題意図や重点付け等の示し方、段階別成績表示の具体的方法 d.採点に要する期間及び各大学への成績提供の具体的な時期と方法</p>			
<p>「大学入学共通テスト実施方針」 <small>【文部科学省】</small> 「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告」 <small>【文部科学省】</small></p>				
		<p>2020年度以降の国立大学の入学者選抜制度 -国立大学協会の基本方針-</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(英語民間試験) 高等3学校学習指導要領では英語4技能を総合的に育成することが求められ、大学入学者選抜においても、(新テストの枠組みにおいて)英語4技能の総合的な能力を適切に評価することが、グローバル人材育成を含めた大学教育改革に繋げるためにも重要である。</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(記述式問題) 新テストの国語・数学において記述式問題が出題され、高等学校教育への波及効果の観点から、国公私を通じた多くの大学で利用されることが求められている。この方向性に沿って、新テストの5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を、「一般選抜」の全受験生に課すこととする。</p> </td> </tr> </table>	<p>(英語民間試験) 高等3学校学習指導要領では英語4技能を総合的に育成することが求められ、大学入学者選抜においても、(新テストの枠組みにおいて)英語4技能の総合的な能力を適切に評価することが、グローバル人材育成を含めた大学教育改革に繋げるためにも重要である。</p>	<p>(記述式問題) 新テストの国語・数学において記述式問題が出題され、高等学校教育への波及効果の観点から、国公私を通じた多くの大学で利用されることが求められている。この方向性に沿って、新テストの5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を、「一般選抜」の全受験生に課すこととする。</p>
<p>(英語民間試験) 高等3学校学習指導要領では英語4技能を総合的に育成することが求められ、大学入学者選抜においても、(新テストの枠組みにおいて)英語4技能の総合的な能力を適切に評価することが、グローバル人材育成を含めた大学教育改革に繋げるためにも重要である。</p>	<p>(記述式問題) 新テストの国語・数学において記述式問題が出題され、高等学校教育への波及効果の観点から、国公私を通じた多くの大学で利用されることが求められている。この方向性に沿って、新テストの5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を、「一般選抜」の全受験生に課すこととする。</p>			
	<p>2018</p>	<p>高等教育における国立大学の将来像（最終まとめ） ➤ 国立大学の入学者選抜について</p>		